

Almaにおけるリーディングリストとタスクの管理

こんにちは。リーディングリストを追加すると

Almaのタスクリストで確認できます

Almaの他のタスクと同様に、リーディングリストは作成時には誰にも割り当てられていません

このトレーニングセッションでは、リーディングリストとタスクを表示して割り当てます

自分に割り当てられている、または割り当てられていない

次のタスクのいずれかが表示される場合があります

「新規メモ付きのリスト」はインストラクターがリーディングリストにメモを追加したことを示します

このメモは、個別に確認したり、リーディングリストの処理の一部として確認したりすることができます

「準備中」はインストラクターがリーディングリストを作成していることを意味し、

Almaで見ることができますが、まだ確認する必要はありません

インストラクターがリストを図書館に提出したら、

この「処理準備完了」タスクが生成されます

リーディングリストを処理するためのワークフローはここから始まります

また、次の追加のリーディングリストタスクが表示される場合があります

「完了」はリストが完了済みで、アクションは必要ありません

「処理」は未完了のリストを示し、他のすべてのステータスを

組み合わせて表示されます

作業中のリストを示すために「処理中」のステータスを使用している

機関の場合は、ここに表示されます

タスクリストは作業中の

リーディングリストが表示されますが、

検索バーを使用して特定のリーディングリストを検索したり、

Almaの[フルフィルメント]メニューの[コースリザーブ]の

[リーディングリスト]ですべてのリーディングリストを表示することもできます

[自分に割り当てられたもの - プロセス準備済]タスクリストを開きます

[リーディングリスト]タスクリストページが開き、

[自分に割り当てられました]タブが開き、[プロセス準備完了]のステータスでフィルタリングされます

すべてのリーディングリスト、自分に割り当てられているタブ、

そして未分配タブがあることに注意してください

権限によっては、[他のユーザーに割り当てられました]のタブが表示される場合もあります

このビューをカスタマイズして、デフォルトフィールドの一部を

削除したり、追加のフィールドを含めたりすることもできます

たとえば、リストが学生に表示されるかどうかを決定する公開ステータスなどです

リーディングリストはさまざまな列で並べ替えることができ、

処理部門、学期または年、リストのステータス、

公開のステータスなど、多数のフィルタリングオプションがあります

「下書き」公開ステータスのリーディングリストは、学生には表示されないご注意ください

Legantoの説明書では、公開ステータスの詳細についてご確認ください

アクションメニューをクリックして、

[表示]か、[作業を開始]オプションを選択してリストを編集します

Legantoで見たり、

割り当てを解除したり、

リストを他の人に割り当てたりすることができます

割り当て先のフィールドで、

割り当てられる図書館員の名前を選択してください

オプションで[Eメールとして送信]チェックボックスをオンにすると、

タスクが割り当てられている図書館員に

電子メール通知を送信できます

[割り当て先]オプションボックスに表示される

図書館員の名前は、

リーディングリストの操作に関連する役割を持つユーザーに限定されます

リストを複製したり、

リーディングリストを新しいコースに関連付けたり、コースやリーディングリストの関連付けを削除したりすることもできます

Legantoでは、コースに関連付けられていないリーディングリストがある場合があります

それらはEXLIBRIS_DEFAULTコースにリンクされます

リーディングリストを[削除]または[ページ]することもできます

編集してみましょう

リーディングリストで作業する際、**Alma**はリストを自分に自動的に割り当てます

誰かがリストを操作するときにリーディングリストが

自動的に割り当てられないようにしたい場合は、

Almaで設定できます

[リーディングリストの編集]ページの[文献]タブが表示されます

下にスクロールすると、リーディングリストの文献リストが表示されます

Almaのリーディングリストと

タスクの操作に関するトレーニングセッションは以上になります

ありがとうございました